

地域ごとのまちづくり計画対話シート

作成日：令和7年（2025年）11月13日

作成者：（課名） 市民協働推進課

（氏名） 溝口 聖奈

1 基本情報

項目	入力欄
まちづくり協議会名	小浜まちづくり協議会
地域ごとのまちづくり計画	<p>【基本目標】</p> <p>3. 人にやさしく、みんなで交通規則を守るまち</p> <p>【具体的な取り組み】</p> <p>22</p> <p>2. 道路の安全点検 2. 危険箇所情報の共有</p> <p>23</p> <p>3. 道路の整備 1. 小浜宿内の通過交通対策の検討</p>
取組内容の関係課	道路管理課 都市計画課

2 対話の状況

<p>(1) 実施概要</p> <p>ア 日時： 令和7年（2025年）11月10日 10：00～11：20</p> <p>イ 場所： 小浜まち協会館</p> <p>ウ 出席者： 以下のとおり</p> <p>＜まちづくり協議会＞ 小浜まちづくり協議会 ●</p> <p>＜その他＞ 小浜小学校 平山校長</p> <p>＜関係課＞ 都市安全部 道路維持管理担当 阪上課長 道路管理課 石川係長 都市計画課 河本課長</p> <p>＜協働の取組推進担当次長＞ 都市整備部 まちづくり推進担当次長 黒川次長</p> <p>＜担当課＞ 市民協働推進課 溝口</p>
<p>(2) 確認できたこと</p> <p>小浜宿の道路の整備について、小浜小学校区まちづくり協議会（以下「まち協」という）役員・小浜小学校校長・市の3者での協議を行った。</p> <p>最初に別紙1「旧小浜宿景観形成基準」及び別紙2「旧小浜宿景観舗装箇所図」に基づき市（都市計画課・道路管理課）から説明を行い、その後、質疑応答及び意見交換を行った。内容は以下のとおり。</p> <p>【地域の意見・要望】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 景観舗装でなくても良いから、安全に歩くことができる道路にしてほしい。・ 舗装状態が悪いことにより、小石の飛散や転倒などの被害を聞いている。都市景観形成地域であることで、景観舗装にしなければならないのであれば、地域住民が安心して暮らせるように規定を見直すべきではないか。・ 市の財政状況を考えると、すぐに補修できないことはわかっているが、将来的にどうなるのか、補修の手法などを教えてほしい。・ 道路の整備を進めるにあたって、「こういう風に考えているかどうか」などこまめに話し合いの機会を設けて密に連絡を取っていくことが大事。地域と市の総意が同じ方向を向いていく必要がある。・ 国府橋から南下して小学校付近までは特に舗装状態が悪い。 <p>【市の意見・対応】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 市としても小浜の道路の状態が悪いことは認識している。大型車両の通行や、坂道でのブレーキが舗装状態に悪影響を及ぼしている。直すべきところから直したいと思っている。・ 小浜宿が景観舗装されてから20年あまりになるが、都市景観形成地域であるために、今のまま舗装形態を変えられないというわけではない。・ 都市景観形成地域の規定や条例を変えらるとなると、一定の時間が掛かる。舗装のあり方については、規定等を変えずとも市と地域とで話し合いながら考えていきたい。・ 道路については黒色アスファルトか景観舗装かで考えていけば良いのではないか。今後、景観舗装を維持すべき箇所について議論していく。 <p>【今後の流れ】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 条例は変更せず、地域と連絡を取りながら伝統的町並み地区から外れている小学校西側（別紙2赤○箇所）について黒色アスファルト舗装での修繕に着手していく。